

(第2号様式)

嘉手納 第 2816 号  
令和5年 3月6日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立嘉手納学校  
校長 屋良 淳  
(公印省略)

### 令和4年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年2月10日付け教県第1995号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年7月7日	場所	本校会議室	出席状況	全員参加
第2回	日時	令和4年12月21日	場所	本校会議室	出席状況	全員参加
第3回	日時	令和5年2月24日	場所	本校会議室	出席状況	全員参加

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ・総合学科としての特色を発揮する方法
- ・地域連携の在り方
- ・生徒の自己肯定感を高める有用な手段について

#### 3 学校評議員の意見

- ・携帯等の使用について、生徒・教職員との協議の場を設け、生徒を縛る校則からの脱却に対して生徒参加による達成感や成功体験の場として機能してほしい。
- ・コロナ等の状況下などいくつかの制限条件をどうにか乗り越えて、修学旅行実現について模索を続けてほしい。
- ・地域連携について、より深く有意義な取り組みとなるよう努力してほしい。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ・自治活動の意識を高めるため、生徒会を中心としたリーダー育成や生徒会運営の充実を図り、全生徒との歩調を整える指導力を育成する。
- ・アンケート時期の検討をはじめとして、修学旅行等の実現に向けて基本的感染対策を図りながら、その方法について模索を継続する。
- ・SDGsを主題とした教科横断的な教育実践の充実を一丸となって検討・工夫を重ねている。

#### 5 課題その他

- ・隣接する基地の利活用を図り生徒の資質能力の育成を図る教育実践の充実
- ・講話隊を代表する外部機関の教育力を活用した生徒の達成感や有能感を高め、より意欲的な自己学習能力の育成を図ること